

授業科目	＊福祉入門					単位	2		
履 修	必修	関連資格	社会福祉士 精神保健福祉士 保育士			ナンバリング	WE11103J		
開講年次	1 年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-2 DP4-3				
担当教員	荒木 剛、今村 浩司、通山 久仁子、高口 恵美								
授業概要	【実務家教員担当科目】 各福祉分野の実務家教員が自らの実践経験を踏まえて、以下の内容を教授する。 1. 現代社会における福祉課題の現状とその背景について解説する。 2. 福祉専門職の意義と役割について解説する。 3. 社会福祉への興味・関心を深め、福祉専門職への動機づけを行う。 ※講義スケジュールについては、外部講師の調整状況により変更する場合があります。								
学生が達成すべき行動目標	1. 現代社会における福祉課題の現状とその背景について理解し、説明できる。 2. 福祉専門職の意義と役割について理解し、説明できる。 3. 社会福祉への興味・関心を深め、福祉専門職への動機を高めることができる。								
達成度評価									
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考	
総合評価割合	0	0	20	0	0	80	100		
知識・理解 (DP1-1)			3			5	8		
知識・理解 (DP1-2)			3			5	8		
知識・理解 (DP1-3)									
知識・理解 (DP1-4)									
思考・判断 (DP2-1)			3			5	8		
思考・判断 (DP2-2)			3			5	8		
関心・意欲 (DP3-1)			4			12	16		
関心・意欲 (DP3-2)			4			12	16		
態度 (DP4-1)						12	12		
態度 (DP4-2)						12	12		
態度 (DP4-3)						12	12		
技能・表現 (DP5-1)									
技能・表現 (DP5-2)									
技能・表現 (DP5-3)									
具体的な達成の目安									
理想的レベル				標準的なレベル					
現代社会における福祉課題の実情や福祉専門職の役割について理解を深め、自己学習やボランティア活動に取り組むことができる。				現代社会における福祉課題の実情や福祉専門職の役割を理解し、学習の動機を高めることができる。					
授業計画									
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	
1	【テーマ】オリエンテーション 講義内容や進め方、履修上の注意点について説明す			講義					

	る。 (担当: 荒木、今村、通山、高口)			
2	【テーマ】社会福祉を取り巻く状況 人口構造、少子高齢化、世帯構造、地域社会の現状について解説する。 (担当: 荒木)	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分
3	【テーマ】社会福祉の担い手 社会のあらゆる人々が「その人らしく生きる」ことを支える社会福祉の“現場”で働く人々の資格や職種について解説する。また社会福祉の担い手がどのような理念をもって、どのような働きをしているのかについて解説する。 (担当: 通山)	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分
4	【テーマ】高齢者福祉 高齢者の生活課題と福祉制度・サービスの現状について解説する。また地域包括ケアシステム構築に向けた取組と社会福祉士の役割について解説する。 (担当: 荒木)	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分
5	【テーマ】障害者福祉 障害のある人を取り巻く環境について解説する。また、障害のある人の生活課題やサービスの現状と福祉専門職の役割について解説する。 (担当: 今村)	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分
6	【テーマ】子ども家庭福祉 子どもや家庭を取り巻く状況について解説する。また子どもや家庭の抱える生活課題の現状と福祉専門職の役割について解説する。 (担当: 外部講師)	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分
7	【テーマ】障害児福祉 障害のある子どもとその家庭を取り巻く状況について解説する。また、障害のある子どもや家庭を支援する福祉専門職の役割について解説する。(担当: 外部講師)	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分
8	【テーマ】医療福祉 医療を取り巻く状況について解説する。また、医療現場における福祉専門職の役割について解説する。 (担当: 高口)	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分
9	【テーマ】地域福祉 社会的排除や「無縁社会」が叫ばれる今日において、地域における新たな支え合いやつながりを創り出そうとする、住民主体の地域福祉の取組みや、その多様な担い手について解説する。中でもボランティアやNPO が地域福祉ではたす役割について解説する。 (担当: 通山)	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分
10	【テーマ】スクールソーシャルワーク 不登校や引きこもり、いじめ等々の学校での社会的な事象についての支援のあり方や、その社会的システムを学び、教育領域に関連するスクールソーシャルワーカー等の福祉専門職について解説する。 (担当: 高口)	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分
11	【テーマ】司法福祉 障害者や高齢者で不幸にも罪を犯してしまった人たちへの支援のあり方や、その社会的システムを学び、司法領域に関連する保護観察官や社会復帰調整官等の福祉専門職について解説する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分

	(担当：今村)			
12	【テーマ】災害と福祉 災害発生 の 現状について解説する。また災害時の福祉専門職の役割や具体的支援について解説する。 (担当：外部講師)	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分
13	【テーマ】低所得者福祉 生活保護世帯、ホームレス、ワーキングプアなどの現状と背景について解説する。また、こうした人々に対する支援の現状について解説する。 (担当：外部講師)	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分
14	【テーマ】福祉環境デザイン バリアフリーやユニバーサルデザインなど「ひと」にやさしい環境のあり方について解説する。 (担当：外部講師)	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30 分
15	【テーマ】まとめ これまでの授業内容を踏まえてレポートを作成する。 (担当：荒木、今村、通山、高口)	講義		
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能		社会福祉の現状に対する基本的な認識を必要とする。		
テキスト		使用しない。		

参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書・文献等は適宜紹介する。
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	講義の予習・復習に加えて、日頃からテレビ・新聞などで社会福祉への関心を高めておいて下さい。
達成度評価に関するコメント	レポート及びその他(授業への参加意欲、受講態度・姿勢、積極性)で評価する。